

令和6年度狛江市地域自立支援協議会研修

現場で活かす ファシリテーション

～野中式事例検討を通じて体験する～

ねらい

本研修では、「理論(座学)」と「実践(演習)」を一連の流れで学びます。そのなかで、野中式事例検討の方法を体験し「現場で活かせるファシリテーション」を体験的に学ぶことを意図しています。

本研修を受講することで相談支援専門員のみならず、サービス管理責任者や児童発達支援管理責任者、障害福祉サービス事業所等で働く従事者にとって、日々の業務に有用なファシリテーションを身につけ、実践できるようになることを目指しています。

2025(R7)年 1月31日 金 13:30～17:00



「野中式事例検討」は、故・野中猛氏（精神科医・元日本福祉大学研究フェロー等）が編み出した事例検討の方法です。この方法では、質問と回答の繰り返しによるやり取りを、3枚のホワイトボードに見える化する点が特徴的です。本研修では参加者の参加を促すファシリテーションを体験し、実践できることを目指します。

講師

花形朗子さん

講師所属：

地域生活支援センターあさやけ
(小平市)

- ・主任相談支援専門員
- ・精神保健福祉士
- ・前・東京都相談支援従事者研修検討委員

定員

30名

(市内の障害福祉サービス事業所等に従事している方を優先します)

主催：狛江市地域自立支援協議会

事務局 / 狛江市基幹相談支援センター

電話番号 / 03-5761-8665

●研修申込・出欠席についてのお問い合わせ

地域生活支援センターリヒト

電話番号 / 03-3480-2236 FAX / 03-3480-2319

申込方法

右のQRコードよりお申し込みください。

締切日：
2025年
1月24日(金)